

いわき労基署からのお知らせ

検索

いわき労働基準協会

印刷・配布・転載は自由です

リンクはPCから開けます(スマホやタブレットでは開けない場合があります)

福島県最低賃金を守っていますか 時間額955円

最低賃金額未満の賃金は違法です！助成金を活用！

令和6年の労働災害発生状況（12月末現在速報値）

※詳細は別掲資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害2件（前年比▲2）死傷災害335件（同▲24件6.7%）

ひとこと(ここがポイント！)

- 全体的に昨年より減少傾向にある中、「社会福祉施設」では災害が約4割増加しており、当該業種を含む「保健衛生業」全体でみると災害が約5割増加している
- 「転倒災害」は、前年比大幅減少だった昨年と比較して、更に2.3%減少している

～正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう～

「化学物質管理強調月間」（2月）を初めて実施します

広く一般に職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識高揚を図るとともに、化学物質管理活動の定着を図るため、2月1日～2月28日を期間として「化学物質管理強調月間」を展開します。

＜実施事項＞

- (ア) 製造し、又は取り扱っている化学物質の把握及び、SDS等による危険有害性等の確認
- (イ) 特定化学物質障害予防規則等の特別規則、石綿障害予防規則の遵守の徹底
- (ウ) ラベル表示・SDS交付、リスクアセスメントの実施等
- (エ) 化学物質管理者の選任状況の確認
- (オ) 日常の化学物質管理の総点検
- (カ) 事業者又は化学物質管理者による職場巡視
- (キ) スローガン等の掲示
- (ク) 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- (ケ) 化学物質管理に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他化学物質管理への意識高揚のための行事等の実施

速報 天窓のガラス板を踏み抜き墜落

いわき市内で、工場屋根の天窓のガラス板を踏み抜き、墜落して重傷を負うという災害が発生しました。

被災者は、点検補修作業に帯同し、補助作業を行っていたところ、ガラス製天窓を誤って踏んでしまい工場内に墜落、コンクリートの床に全身を強打して重傷を負いました。

ここがポイント！

- 踏み抜き・墜落のおそれがある天窓、開口部についてはその危険を排除するため、防網もしくはふたを設置し、標識を設置しましょう。また、作業中に工場屋根の端部に立ち入ることも予想されるので、親綱を設置し墜落防止用器具を使用させるなど、天窓のみでなく屋根からの転落防止を合わせて行いましょう。
- 高所作業に関して安全な作業手順の策定をし、安全な作業の方法、作業の危険性、不安全行動や状態、安全な設備、保護具の使用などについて、作業者に具体的な安全教育を行いましょう。



イメージ図
(職場のあんぜんサイト
から引用)